

(第70期)

日東化成工業株式会社

## 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>	<b>3,124,816</b>	<b>負 債 の 部</b>	<b>1,789,615</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,777,756</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>1,023,176</b>
現金及び預金	538,205	支払手形	84,493
受取手形	299,471	買掛金	658,360
売掛金	481,153	短期借入金	26,400
棚卸資産	454,161	1年以内返済長期借入金	74,750
その他流動資産	4,763	未払法人税等	15,279
<b>固 定 資 産</b>	<b>1,347,060</b>	その他流動負債	131,584
(有形固定資産)	<b>1,242,206</b>	賞与引当金	32,309
建物及び付属設備	597,800	<b>固 定 負 債</b>	<b>766,439</b>
構築物	29,525	長期借入金	560,480
機械装置	310,662	退職給付引当金	120,194
什器・車両	44,272	役員退職慰労引当金	85,765
土地	259,944	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>1,335,201</b>
(無形固定資産)	<b>616</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>1,335,257</b>
電話加入権	616	資 本 金	145,600
(投資その他の資産)	<b>104,237</b>	資 本 剰 余 金	54,600
投資有価証券	5,465	資 本 準 備 金	54,600
繰延税金資産	61,653	利 益 剰 余 金	1,135,057
その他の資産	37,118	利 益 準 備 金	26,000
		その他利益剰余金	1,109,057
		繰越利益剰余金	1,109,057
		<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△ 56</b>
		その他有価証券評価差額金	△ 56
<b>合 計</b>	<b>3,124,816</b>	<b>合 計</b>	<b>3,124,816</b>

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

## 1. 有価証券の評価方法

時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。

時価のないもの…移動平均法による原価によっております。

## 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品・仕掛品…売価還元法による原価法によっております。

原材料…移動平均法による原価法によっております。

商品…最終仕入原価法による原価法によっております。

## 3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…(1)平成19年3月31日までに取得したもの…法人税法に規定する旧定額法によっております。

(2)平成19年4月1日以降に取得したもの…法人税法に規定する定額法によっております。

無形固定資産…定額法によっております。

## 4. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金…売上債権、貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金…従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

(3)退職給付引当金…従業員の退職給与の支給に備えるため、自己都合による期末要支給額を計上しております。

(4)役員退職慰労引当金…役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

## 5. リース取引の処理方法

リース期間を耐用年数とし残存価額を零とする定額法。ただし、所有権移転外リースのうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

〔当期純利益の額〕

当期純利益 101,098千円